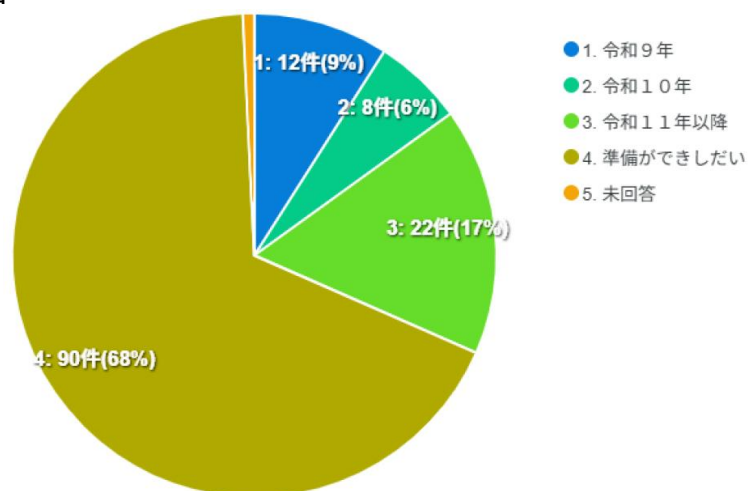


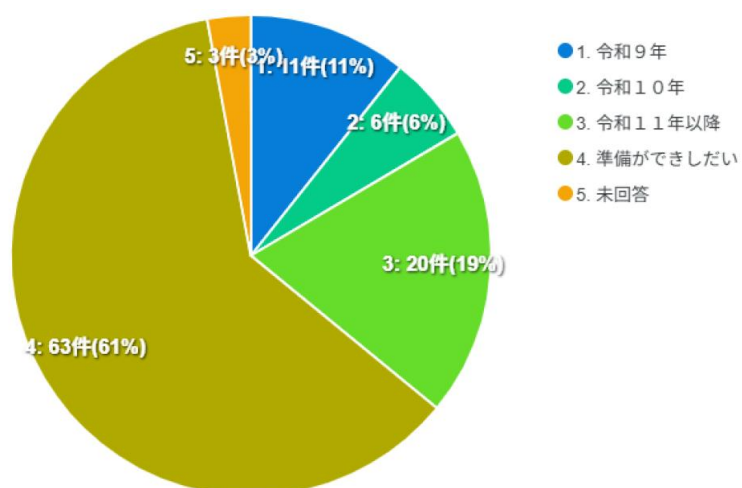
協議事項(2) 部活動地域展開の時期について

地域クラブ活動を一齐に開始する場合、いつからが良いですか。

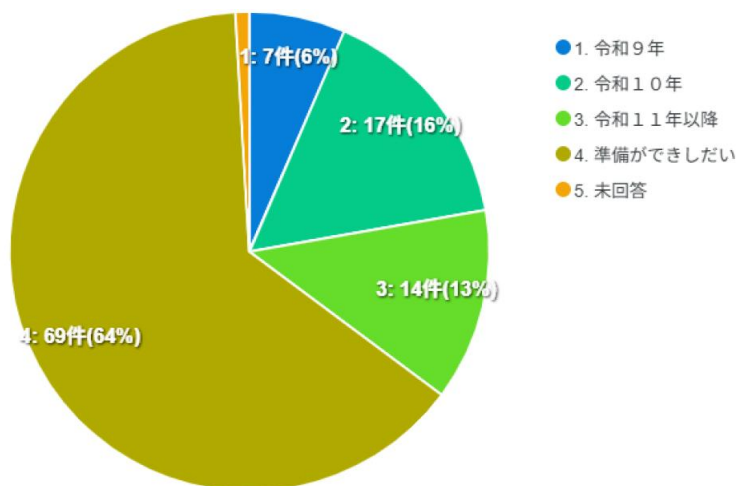
小学校保護者



中学校保護者



教職員

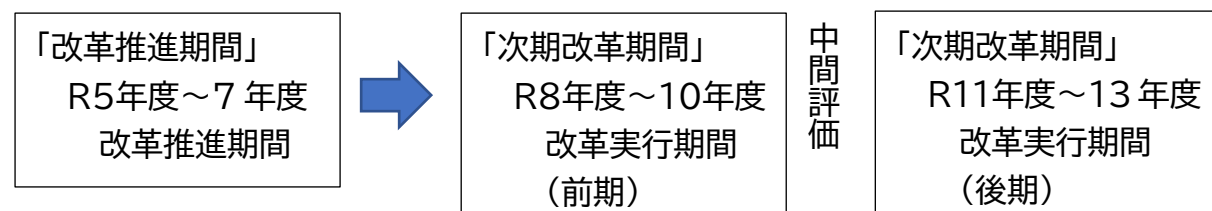


○準備ができしたいが最も高い。

○次に高いのは令和11年以降、教職員はわずかに令和10年が高い。

○地域展開のスケジュールについて

改革の方向性



○「次期改革期間」内に、原則、全ての学校部活動において地域展開を実現

○次期改革期間(前期)に休日の部活動を地域クラブへ段階的に展開

○地域の実情等を踏まえつつ、できる限り前倒しでの実現を目指すことが望ましい

○現時点で着手していない地方公共団体においても、前期の間に確実に休日の地域展開等に着手

○平日の改革については、前期において活動のあり方や課題への対応策等の検証を行った上で、中間評価の段階で改めて取組方針を定め、更なる改革を推進

	令和 9 年	令和 10 年	令和 11 年
良い点	<ul style="list-style-type: none"> ・実施可能なものから動きが取れる ・ニーズに早く応えられる ・国の方向性に適する 	<ul style="list-style-type: none"> ・他市町と時期が重なる ・準備期間が確保できる ・国の方向性に適する 	<ul style="list-style-type: none"> ・ニーズを拡大できる ・準備期間が十分に確保できる
課題	<ul style="list-style-type: none"> ・準備期間の確保が難しい ・R8に入部する生徒への説明が必要 ・他市町との調整が必要になる 	<ul style="list-style-type: none"> ・準備ができる種目には長く待たせることになる ・R8,9に入部する生徒への説明が必要 	<ul style="list-style-type: none"> ・準備ができる種目には長く待たせることになる ・国の方向性に適さない

(1) 地域展開の年度について

(2) 部活動の代が変わる秋以降の地域展開

運動部 月、文化部 月

(3) その他

協議事項(3) 次回協議事項について

(1) 休日からの段階的な展開か、平日も含む一斉の展開か。

(2) 部活動地域展開の方法について

地域連携型	地域展開型	地域連携・地域展開のハイブリッド型
<ul style="list-style-type: none"> ・ 町(教育委員会等)が任用した地域人材（指導員）を各学校もしくは拠点となる学校に派遣し、活動の運営を行う。 ・ 教職員等が兼職兼業の許可を得て、指導員にもなり得る。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 既存もしくは新設の、地域のスポーツクラブや文化団体等が主体となって活動の運営を行う。 ・ 学校や教職員から切り離した形で行う。 ・ 教職員等の兼職兼業も認める。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 活動の種目ごとに、「地域連携型」と「地域展開型」に振り分けて、それぞれ運営を行う。